

小中学校における教育活動の再開にかかわって

新型コロナウイルス感染症対策として実施した小中学校一斉臨時休業に際し、児童生徒および保護者の皆様には、多大なるご不安やご不便をお感じであったことと存じます。国を挙げての感染防止の取組の一環であることについてご理解とご協力をいただいたことで、ここまで児童生徒を新型コロナウイルス感染症から守ることができているものと実感しております。まずもって保護者の皆様に、深く感謝申し上げます。

世界的に新型コロナウイルス感染症の流行が終息に向かっているわけではなく、また、国内においても爆発的な感染拡大を伴う大規模流行が心配されている状況に変わりはありませんが、国による小中学校一斉臨時休業の要請が延長されないことに伴い、新年度への移行を機に小中学校の教育活動を再開できるよう、各学校において準備を進めているところです。その中で、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議により示されている「集団感染リスクを高める3つの条件」が同時に重なるような場が生まれないよう、①教室等のこまめな換気を実施すること、②近距離での会話や発声等の際にはマスクを使用することなどを重視して、保健管理や環境衛生を良好に保つような取組を徹底できるよう計画しています。

小中学校において新年度の教育活動を開始するにあたっては、以下のように進めてまいりますので、令和元年度に引き続いてのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

1 始業式について

*令和2年4月7日（火）【小学校も中学校も、同日に実施します。】

2 入学式について

*令和2年4月8日（水）【中学校は午前中に、小学校は午後に実施します。】

*令和元年度の卒業式実施と同様の考え方で、規模や参加者数を縮小しての実施とします。【参加者については、新入学生・保護者（原則1名）・在校生（代表者のみ）・教職員・来賓（PTA代表者）となります。】

3 学校給食について

*例年と同様に実施する予定です。【開始日等の詳細については、学校から連絡があります。】

*給食当番など配食をおこなう児童生徒は、事前に適切な手洗いをおこなったうえでマスクを着用し、口などからの飛沫が食品に付着することなどを防ぎます。

*会食にあたっては、口などからの飛沫が食品に付着することなどがないように、例えば、机を向かい合わせにしない、会話を控えるなどの対応をおこないます。

4 令和元年度末の一斉臨時休業による未履修内容の学習について

*新年度の授業は、前学年における未履修内容についての学習から開始します。【各学校への照会により、4月中には未履修内容の学習を完了できるものと考えています。授業時間については、例えば夏季休業日の短縮等により調整を図る見通しですが、具体的な計画については後日、できるだけ早い段階でお知らせします。】

*新年度になると学級編制替えや担任交代などがありますが、令和元年度からの引き継ぎを確実にこなしますので、ご安心ください。

5 その他

*始業式・入学式の開始時刻や実施方法、学校給食の開始日等の詳細については、各学校からの案内等でご確認ください。【各学校のウェブサイトや保護者メール等でもお知らせしていきます。】

*引き続き、ご家族全員で「手洗い」「湿度の調整」「換気」「うがい」「検温」を励行してください。

・新型コロナウイルスへの感染予防に最も有効な手段が、丁寧な「手洗い」です。

・インフルエンザなど、新型コロナウイルス以外の感染症予防も含めて、「湿度の調整」「換気」「うがい」も重要です。

・毎朝、家庭で同じ時間帯に「検温」をおこない、記録をしていくことは、体調変化を判断する大切な要素となります。【万一発症した場合にも、その後の治療などに役立つ重要情報となります。】

*咳や発熱などの風邪症状がある場合、朝の検温によって体温が平熱より高いことが分かった場合、体調がすぐれない場合などには、学校へ連絡のうえで登校を控えてください。【「感染予防のための出席停止」として対応しますので、欠席にはなりません。】

*マスクの入手が困難となっておりますが、学校での教育活動の中で、児童生徒については両手が空いた状態で活動する機会が多いため、どうしてもマスクが必要となります。ハンカチを利用し、児童生徒自身によって簡単にマスクを作る方法が紹介されていますので、次のアドレスにアクセスしてみてください。

【マスクの作り方（文部科学省） https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00460.html】

*感染拡大予防の観点から、学級閉鎖、臨時休業等の緊急措置をとる場合があります。予めご了承ください。